

# 2022年第3四半期 業績概要

~五大陸をつなぐ世界No.1ブランドをめざして~

### ホシザキ株式会社

(証券コード:6465 東証プライム・名証プレミア)

2022.11.9

#### 目次

1.2022年第3四半期 決算概況 :P.02-14

II. 2022年第3四半期 決算のポイント :P.15-22

Ⅲ. 2022年12月期 業績予想 :P.23-24

IV. 会社概要·事業内容 :P.25-29



# 1. 2022年第3四半期決算概況

HOSHIZAKI

# 為替の前提

	21年第	3四半期	22年第	22年通期 業績予想	
	実	績	実	未模了心 (22.11.9)	
	期中平均	期末	期中平均	期末	期中平均
米ドル	108.5	111.9	128.2	144.8	130.0
ポンド	150.4	150.4	160.6	161.7	161.0
ユーロ	129.8	129.8	136.0	142.3	135.0
シンガポールドル	81.0	82.2	93.1	101.0	95.1
人民元	16.7	17.3	19.3	20.3	19.6
デンマーククローネ	17.4	17.4	18.2	19.1	18.5
台湾ドル	3.8	4.0	4.3	4.5	4.4
香港ドル	13.9	14.3	16.3	18.4	16.8
インドルピー	1.48	1.51	1.66	1.79	1.70
韓国ウォン	0.0961	0.0947	0.1010	0.1012	0.1014
ブラジルレアル	20.4	20.5	25.0	26.7	25.6
インドネシアルピア	0.0076	0.0079	0.0088	0.0095	0.0090
タイバーツ	3.4	3.3	3.7	3.8	3.7
マレーシアリンギット	26.2	26.7	29.4	31.2	30.0
ベトナムドン	0.0046	0.0048	0.0055	0.0061	0.0056
フィリピンペソ	2.24	2.22	2.41	2.47	2.43

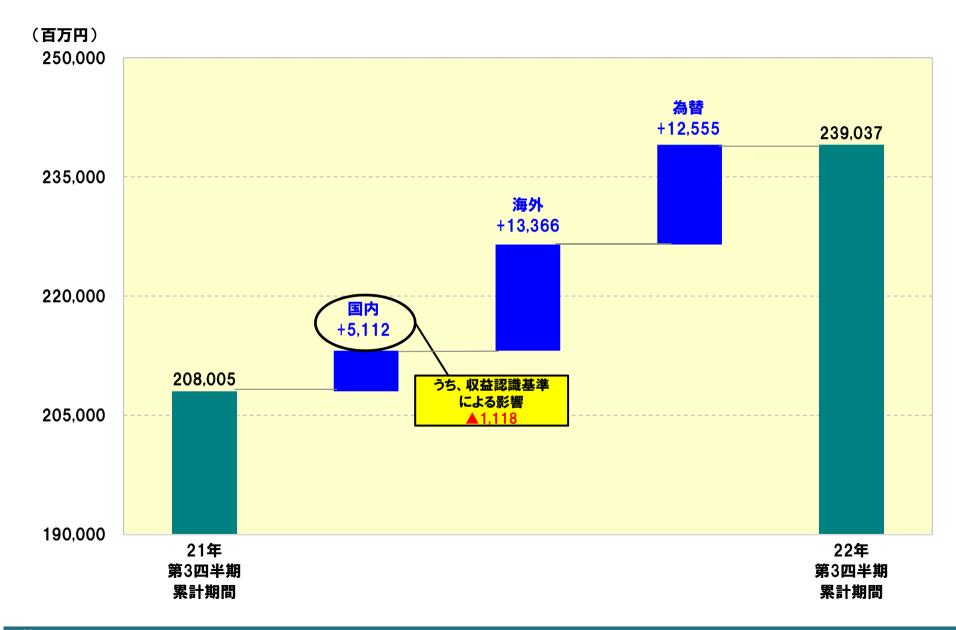
## 2022年第3四半期 決算概要

	第3四半期で国内が増収増益に転換。海外は需要好調も、米州で供給制約や人件費上昇等の影響を受けた。 第4四半期も国内外で需要は堅調も米州の供給制約影響等は継続。為替の見直しを含め業績予想を修正。
•	<ul> <li>売上高は2,390億円 (前年同期比14.9%増)</li> <li>□ 国内:売上高 1,414億円(同3.7%増)</li> <li>□ 海外:売上高 975億円(同36.2%増) 海外売上高比率:40.8%(同6.4pt増) ※報告セグメント情報の「米州」「欧州・アジア」より算出</li> <li>□ 国内:段階的に回復する飲食市場及び飲食外市場への拡販と新規顧客の開拓に注力。上半期は部材調達難により納期が長期化し製品供給に影響を及ぼしたが、7月以降は段階的に解消し、増収に転換。なお、「収益認識に関する会計基準」の適用により約11億円の減収影響。</li> <li>□ 海外:経済の持ち直しに伴い需要が継続して回復していることで、すべてのセグメントで増収。また、Brema社の連結が欧州・アジアセグメントの売上に貢献。</li> </ul>
•	営業利益は232億円 (同10.6%増) 営業利益率:9.7% (同0.4pt減) □ 国内:営業利益 158億円(同7.1%増) 国内営業利益率:11.2% (同0.3pt増) □ 海外:営業利益 85億円(同29.7%増) 海外営業利益率:8.7% (同0.4pt減) ※報告セグメント情報の「米州」「欧州・アジア」より算出 □ 部材調達難に伴う費用増や、材料費・人件費等の高騰の影響はありつつも、増収や価格改定効果もあり増益。なお、国内は「収益認識に関する会計基準」の適用により、約1.5億円の減益影響。
	経常利益は386億円 (同52.1%増)  □ 営業外損益に外貨預金等による為替差益151億円を計上(前期は為替差益37億円を計上)。
	親会社株主に帰属する四半期純利益は264億円 (同49.6%増)

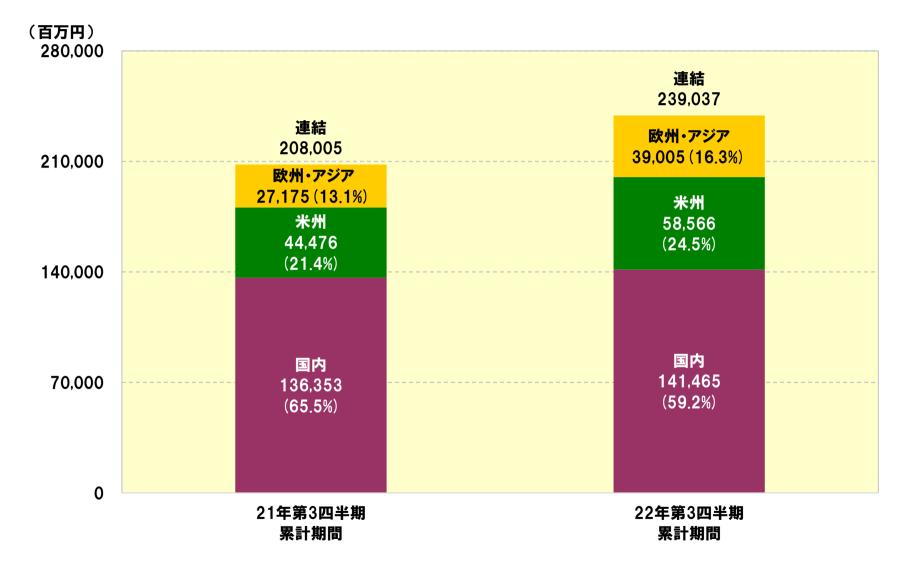
## 連結損益計算書

	21 第3四 累計	半期	22年 第3四半期 累計期間					
					前年同期比			
	金額(天下四)	構成比	金額	構成比	増減額	率(ル)		
	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)		
売上高	208,005	100.0	239,037	100.0	+31,031	114.9		
売上原価								
	130,937	62.9	153,547	64.2	+22,609	117.3		
売上総利益	77,068	37.1	85,490	35.8	+8,422	110.9		
販売費及び一般管理費	56,016	26.9	62,196	26.0	+6,181	111.0		
営業利益	21,051	10.1	23,293	9.7	+2,241	110.6		
経常利益	25,388	12.2	38,605	16.2	+13,217	152.1		
 親会社株主に帰属する 四半期純利益	17.694	8.5	26.462	11.1	+8.768	149.6		

## 連結売上高増減要因(国内・海外)



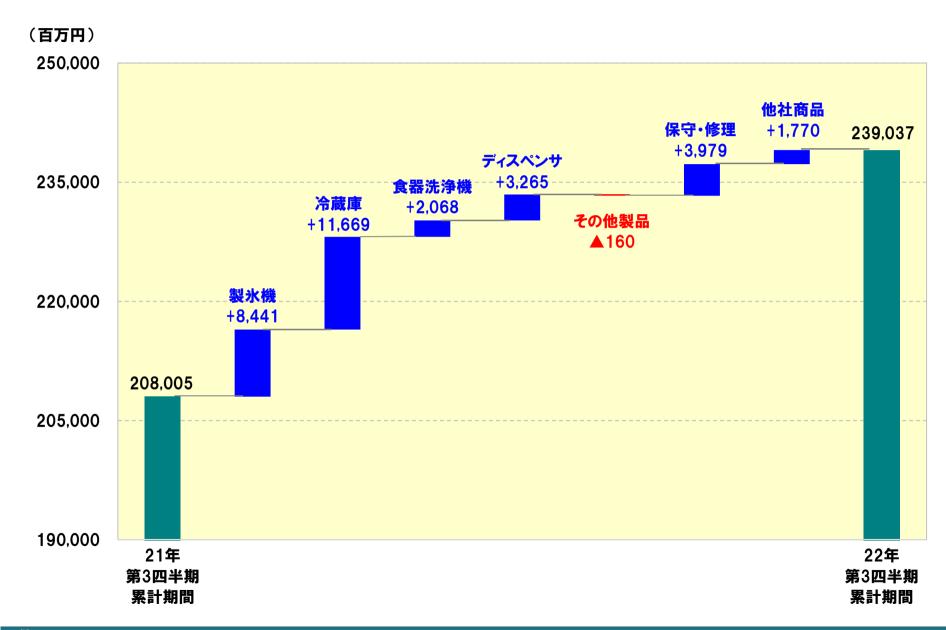
#### 報告セグメント別売上高の前期比較



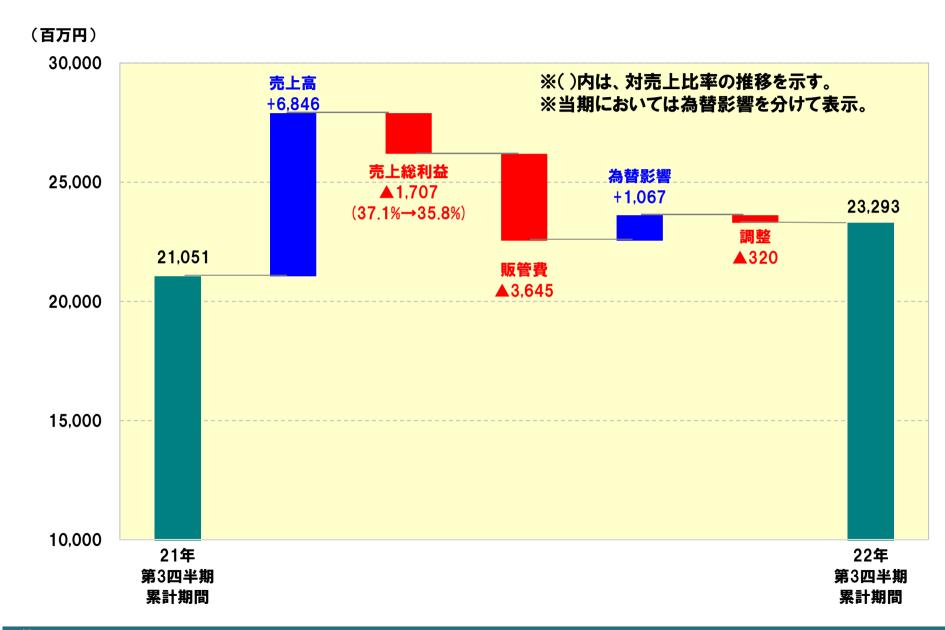
<sup>※()</sup>内は構成比を示す。

<sup>※</sup>本社所在地エリア区分(例:ランサー欧州は米州に算入。社内経営管理区分であり、有価証券報告書開示区分と同一。)

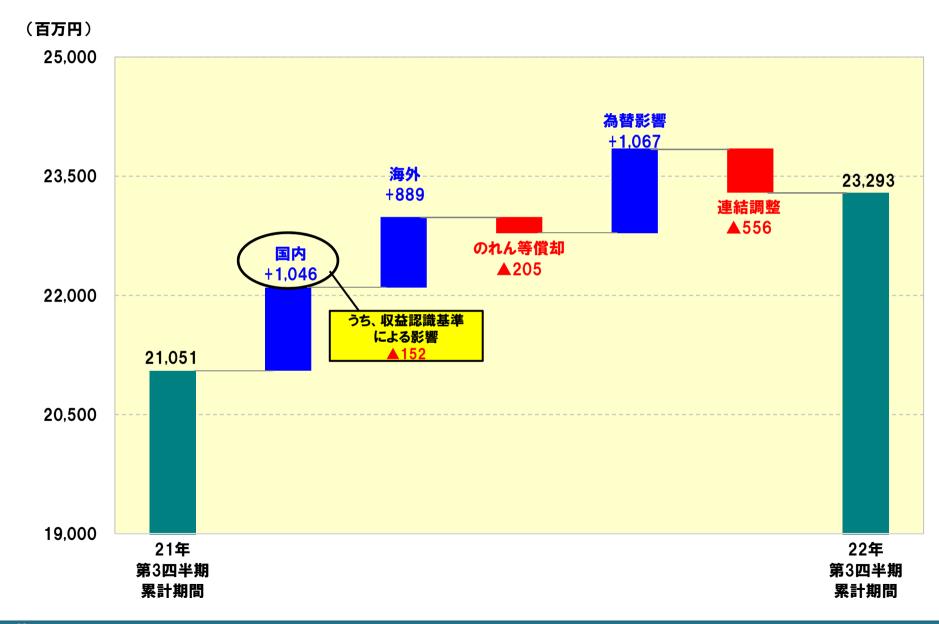
### 連結売上高増減要因(製品群別)



#### 連結営業利益増減要因

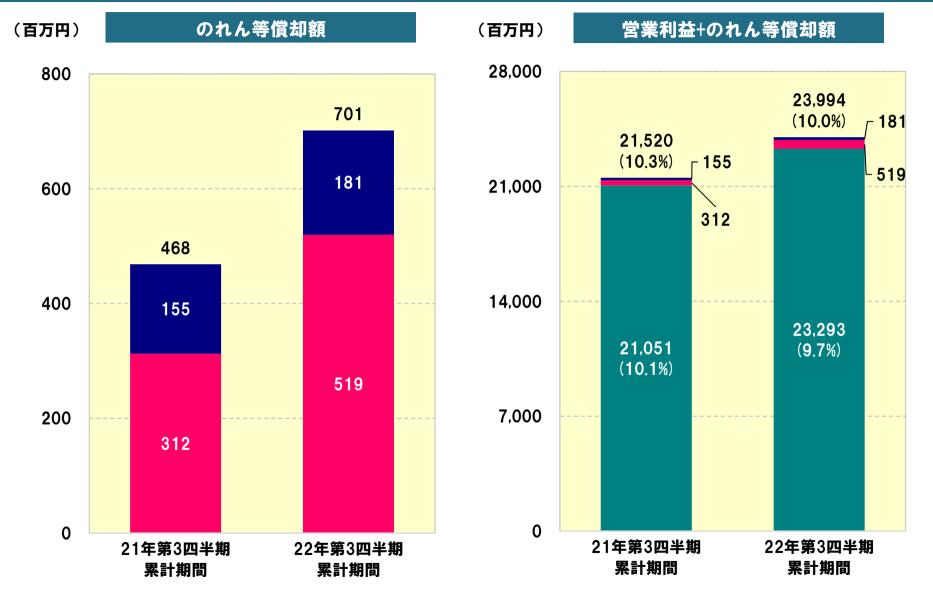


## 連結営業利益増減要因(国内・海外)



### のれん等償却額の影響

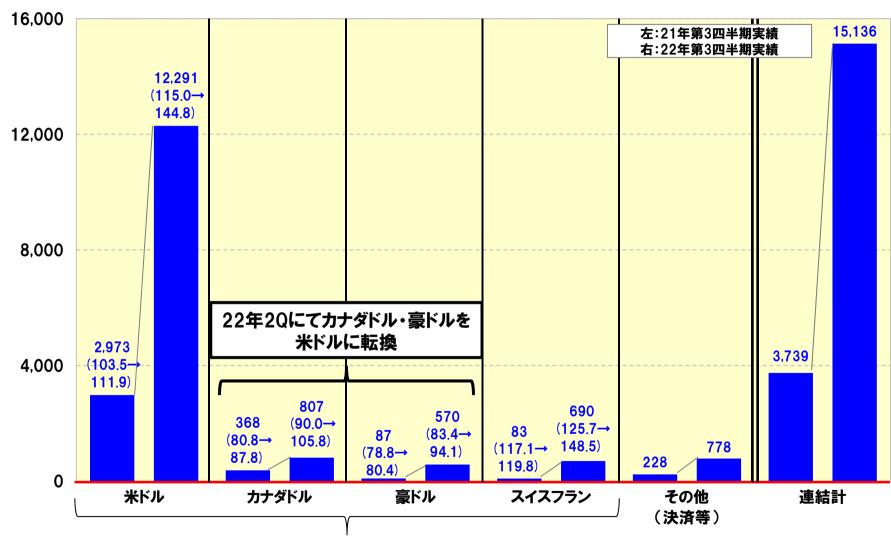




※()内は、対売上比率を示す。

#### 為替差損益内訳





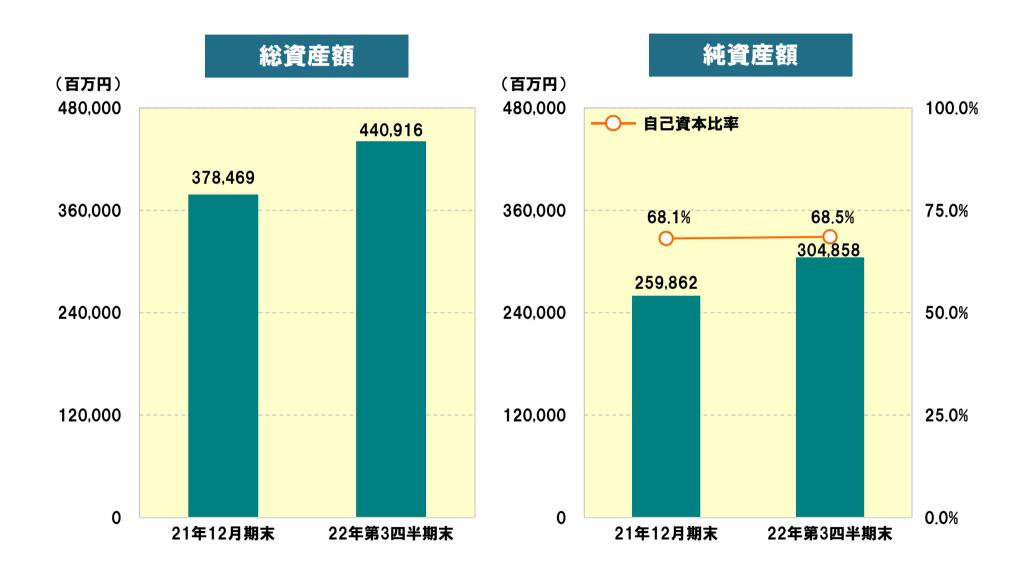
外貨預金

※()内は、前期末から当四半期末までの為替レートの動きを示す。 尚、当期のカナダドル・豪ドルは前期末から売却日までの為替の動きを示す。

## 連結貸借対照表

	21年12月	月期	22年第3四半期				
	金額	構成比	金額	構成比	前期末比増減額		
	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)	(百万円)		
流動資産	310,645	82.1	348,018	78.9	+37,372		
(手元流動性)	240,723	63.6	240,745	54.6	+22		
(売上債権)	31,120	8.2	47,212	10.7	+16,091		
(たな卸資産)	35,556	9.4	53,825	12.2	+18,268		
固定資産	67,823	17.9	92,897	21.1	+25,073		
資産合計	378,469	100.0	440,916	100.0	+62,446		
流動負債	94,448	25.0	109,589	24.9	+15,140		
(仕入債務)	26,070	6.9	34,463	7.8	+8,393		
固定負債	24,159	6.4	26,468	6.0	+2,309		
負債合計	118,607	31.3	136,058	30.9	+17,450		
純資産合計	259,862	68.7	304,858	69.1	+44,996		
負債·純資産合計	378,469	100.0	440,916	100.0	+62,446		
現預金等(長期性預金含む)	240,723		240,745		+21		

### 連結総資産額・純資産額の前期末比較



14

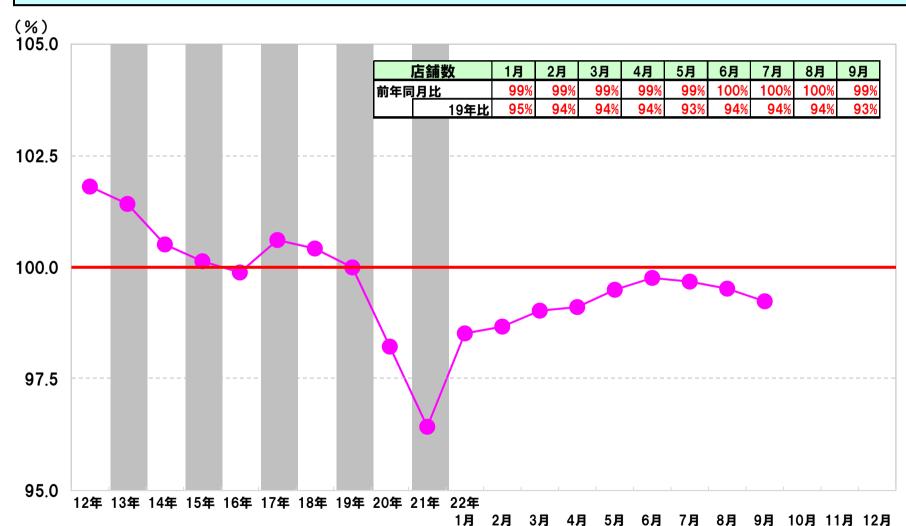


# 11. 2022年第3四半期 決算のポイント

HOSHIZAKI

### 国内:大手チェーン店 全店店舗数 前期比/前年同月比

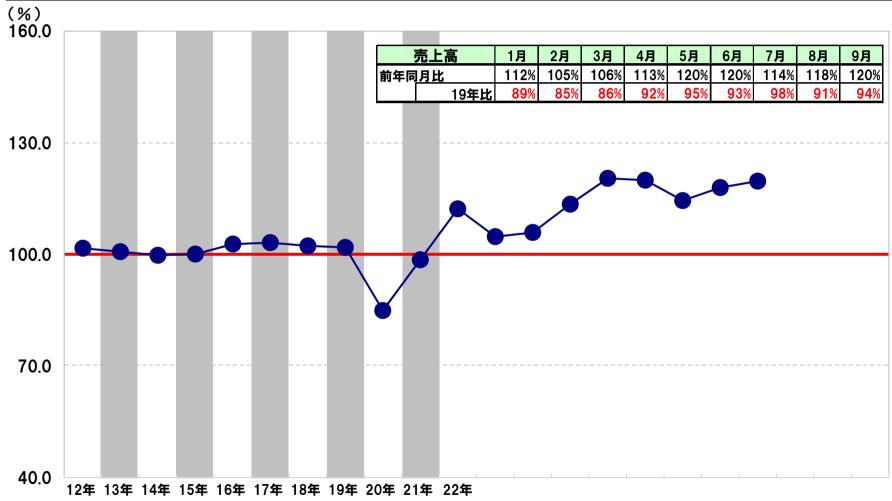
● 全店店舗数は、20年以降減少が継続している。



57 47 57 67 77 67 97 107 117 127 出典:日本フードサービス協会「外食産業市場動向調査 年間データ」

#### 国内:大手チェーン店 全店売上高 前期比/前年同月比

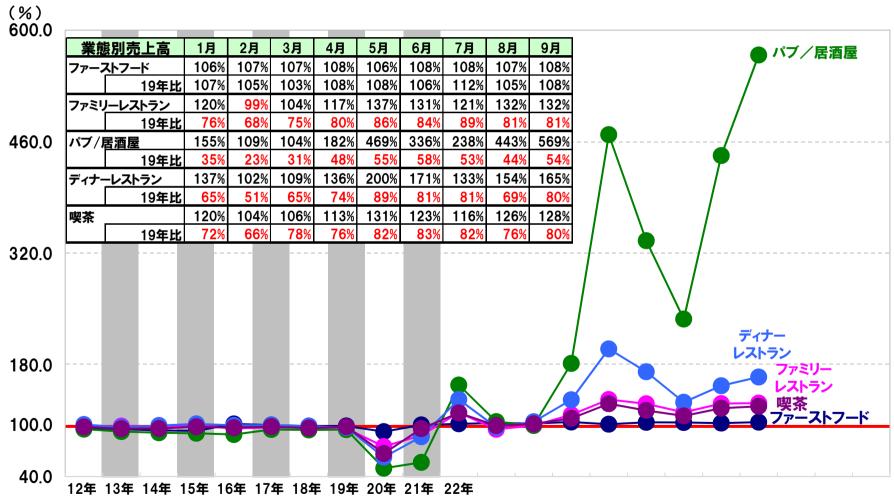
● 全店売上高は、前年同期比では徐々に回復傾向にある。19年比でも回復傾向ではあるものの、 100%以下で推移。



1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月

#### 国内:大手チェーン店 業態別売上高 前期比/前年同月比

● 全ての業態で前年同月の売上を上回って推移しているものの、19年比ではファーストフード以外の 業態で100%以下。パブ/居酒屋は20-21年の下振れに対して大きく反動しているが、19年比で は依然苦戦中。

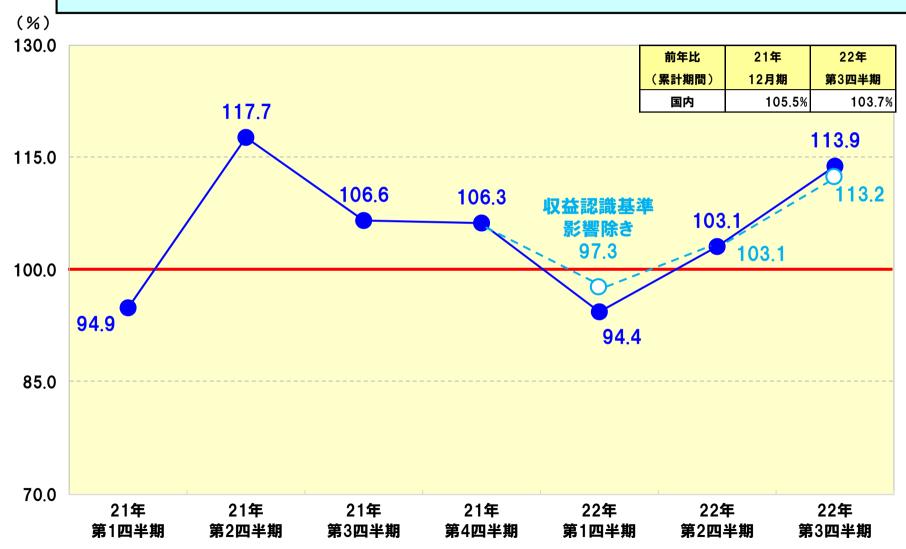


1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月

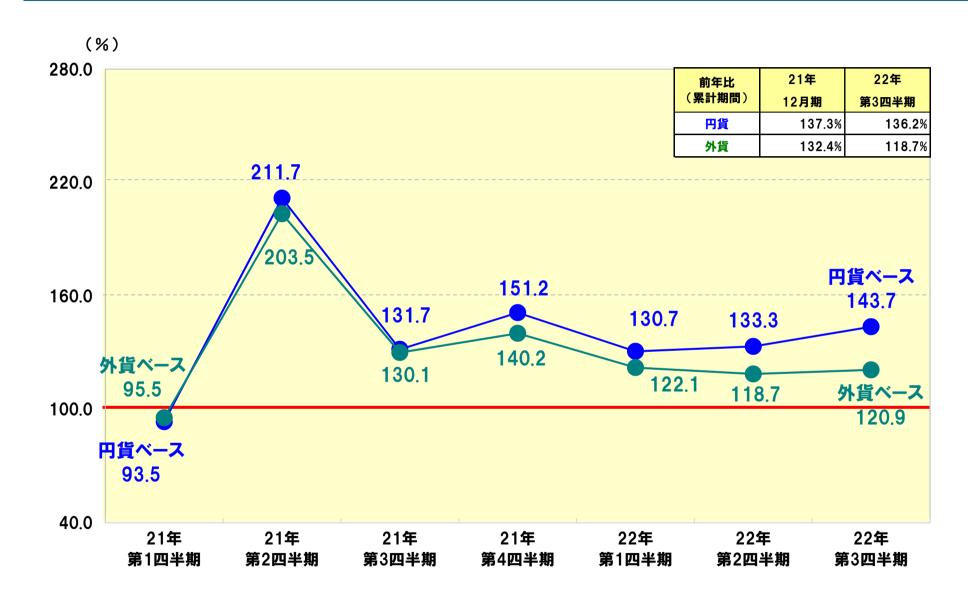
出典:日本フードサービス協会「外食産業市場動向調査 年間データ」

#### 国内:売上高前年同期比推移

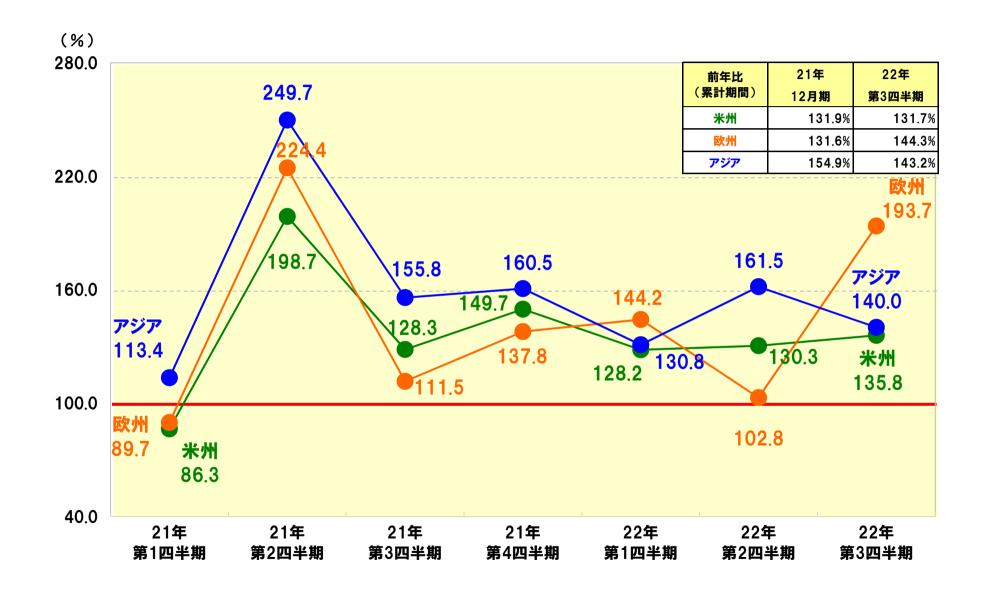
● 上半期は部材調達難により納期が長期化し製品供給に影響を及ぼしたが、7月以降は段階 的に解消し、大幅に増収。



### 海外:売上高前年同期比(円貨・外貨)推移



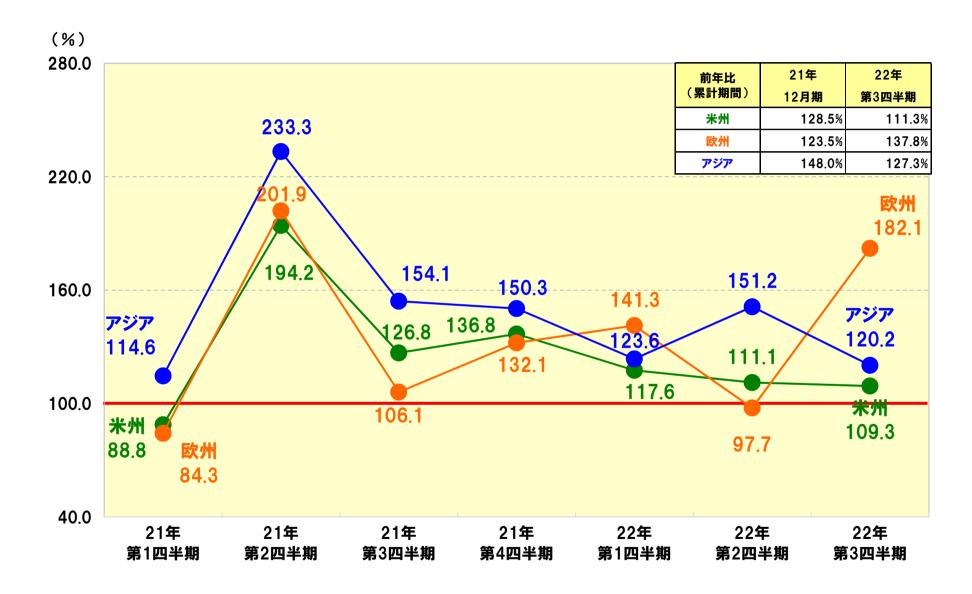
# 海外:エリア別\*売上高前年同期比(円貨ベース)推移



※本社所在地エリア区分(例:ランサー欧州は米州に算入。社内経営管理区分であり、有価証券報告書開示区分と同一。)

21

# 海外:エリア別\*売上高前年同期比(外貨ベース)推移



※本社所在地エリア区分(例:ランサー欧州は米州に算入。社内経営管理区分であり、有価証券報告書開示区分と同一。)



# III. 2022年12月期 業績予想

#### 連結業績予想概要

- 第3四半期会計期間において、国内では、製品供給制約が、7月以降段階的に緩和に向かい、拡販を推進。 海外では、特に米州において、部材調達難による供給制約及び部材価格の高騰や人件費上昇等の影響を受け たものの、欧州、アジアについては堅調。
- 第4四半期会計期間は、米州において供給制約や人件費上昇等の影響継続が見込まれるものの、国内を中心 に需要は堅調に推移。以上に加え、為替レートの見直しにより、下記の通り業績予想を修正。

	21年1 実		22年1 業績予想		22年12月期 業績予想(22.11.9)					
							前期比		期首公表値比	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	増減額	率(2)	増減額	率(2)
	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)	(百万円)	(%)
売上高	274,419	100.0	290,000	100.0	314,000	100.0	39,581	114.4	24,000	108.3
売上原価	174,727	63.7	185,500	64.0	203,500	64.8	28,773	116.5	18,000	109.7
売上総利益	99,691	36.3	104,500	36.0	110,500	35.2	10,809	110.8	6,000	105.7
販売費及び一般管理費	74,760	27.2	78,000	26.9	84,000	26.8	9,240	112.4	6,000	107.7
営業利益	24,931	9.1	26,500	9.1	26,500	8.4	1,569	106.3	0	100.0
経常利益	31,165	11.4	27,200	9.4	38,000	12.1	6,835	121.9	10,800	139.7
親会社株主に帰属する 当期純利益	21,679	7.9	18,900	6.5	26,400	8.4	4,721	121.8	7,500	139.7



# IV. 会社概要·事業内容

#### 会社概要

■ 社 名:ホシザキ株式会社

■本 社:愛知県 豊明市 栄町南館3-16

■代 表 者:代表取締役社長 小林靖浩

■ 設 立:1947年2月

■ 事 業 内 容:フードサービス機器の研究開発、製造、販売及び保守サービス

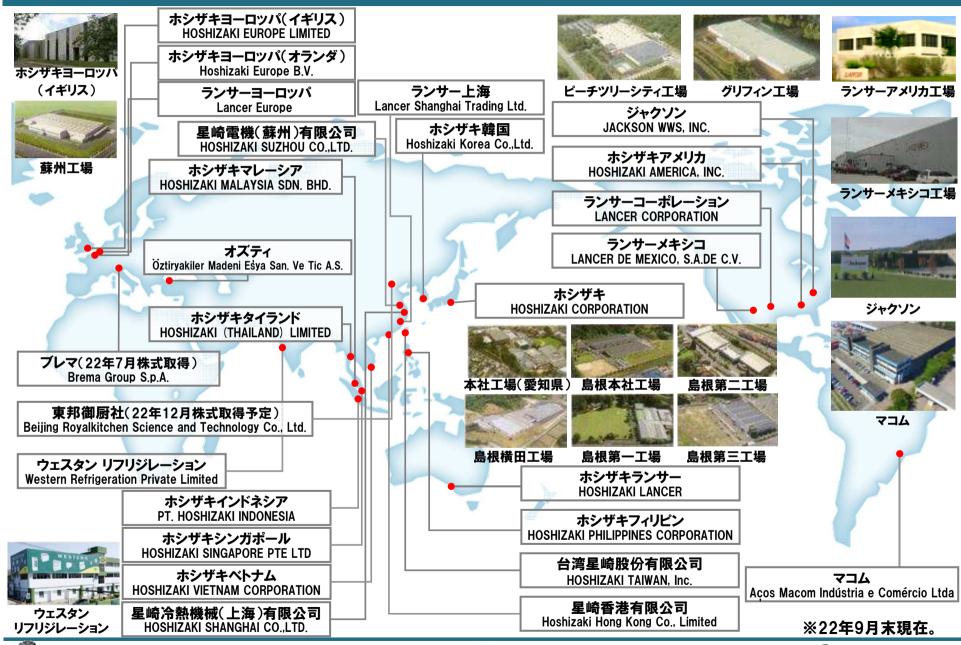
■ 資 本 金:8,052百万円(2021年12月末現在)

(2021年12月期連結) · 営業利益 24,931百万円 · 当期純利益 21,679百万円

■連結グループ会社:54社(国内18社、米州17社、欧州・アジア等19社) (2022年9月末現在、ホシザキ含む)

■ 国内営業所数:436ヶ所(サービスセンター含む) (2022年9月末現在)

### グローバルネットワーク(生産・販売拠点)



#### 主要製品群と売上高構成

#### その他製品



真空包装機



スチームコンベクション オーブン



ドウコンディショナー



温冷配膳車

他社仕入商品 製氷機 12.9% 16.7%

保守·修理

18.4%

21年12月期 連結売上高 274,419百万円

冷蔵庫 27.5%

その他製品 10.8%

ディスペンサ 食器洗<mark>浄機</mark>

7.0% 6.7%

#### 製氷機



キューブアイス製氷機



アイスディスペンサ

#### 冷蔵庫



タテ形冷蔵庫



テーブル形冷蔵庫

#### ディスペンサ



ディスペンサ



生ビールディスペンサ



コールドウォーター ディスペンサ

#### 食器洗浄機

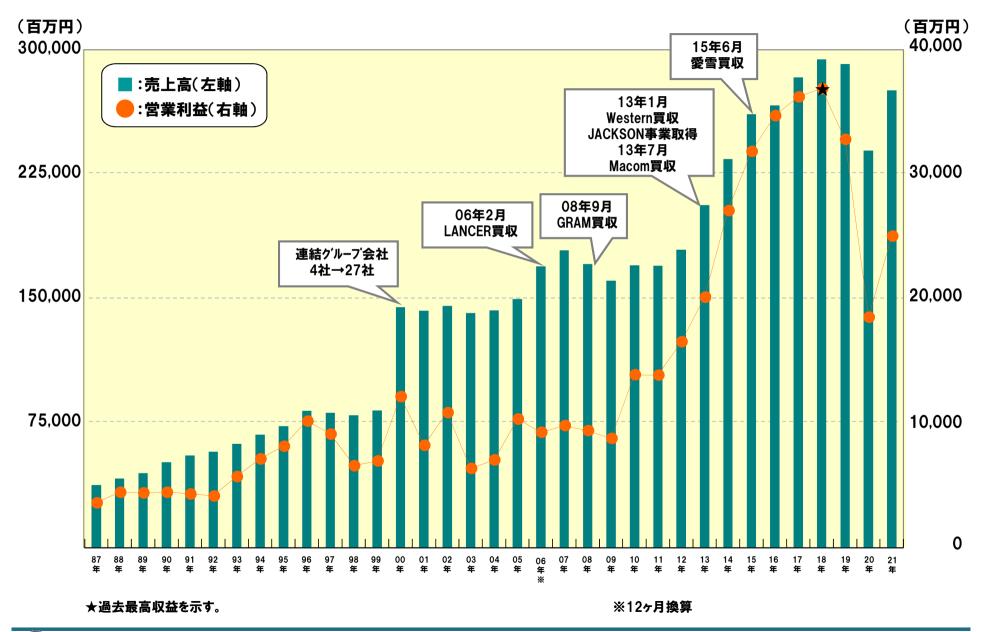


食器洗浄機



フツクコンペパヨ

### 長期業績推移(連結)



#### 本資料における注意事項等

- 本資料にはホシザキ株式会社(以下、弊社)の業績、戦略、事業計画などに関する将来的予測を示す記述及び資料が記載されております。
- これらの将来的予測に関する記述及び資料は過去の事実ではなく、発表時点で入手可能な情報に基づき弊社が判断した予測です。
- また経済動向、他社との競合状況などの潜在的リスクや不確実な要因も含まれています。 その為、実際の業績、事業展開または財務状況は今後の経済動向、業界における競争、市場の需要、 その他の経済・社会・政治情勢などの様々な要因により、記述されている将来予測とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

【本資料及び弊社IRに関するお問い合わせ先】

30

ホシザキ株式会社 経営企画部

TEL (0562)96-1320

URL http://www.hoshizaki.co.jp/